

# むらのだより

令和7年度  
第3号

## 校長挨拶

九期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。本校で過ごした日々の中で学んだこと、積み重ねてきた経験は、これからの人生を支える大切な力になるはずです。一月に行われた専門学科の成果発表会では、みなさんがどのような思いを持って授業に取り組んできたのかということ、また、仲間と協働することの大切さを学んできたことが発表から伝わってきました。仲間とともにチャレンジを重ね、困難なことも向き合いながら成長してきた姿を、私たちは誇りに思っています。自分を信じ、一歩一歩前に進んでください。日頃より本校の教育活動を支えてくださっている保護者、関係機関、地域、企業のみなさまに心より、感謝申し上げます。卒業生がそれぞれの場所へと羽ばたいていく一方で、まもなく新入生をむかえる時期となります。卒

業生たちが築いてくれた歩みを大切に受け継ぎながら、新入生、新一年生、新三年生一人ひとりが安心して学校生活が始められるよう、引き続き温かく見守っていただきましたら幸いです。来年度も変わらぬご理解とご支援をお願いいたします。

今年度、併設校の枚方支援学校の作品展で、本校生徒が制作した製品を展示させていただきました。枚方支援学校の児童・生徒、保護者のみなさまに本校の学びに興味を持っていただく機会となりました。こうしたつながりを大切にしながら、高等支援学校の教育内容や生徒たちが頑張り

が頑張っている姿をより広く知っていただけるよう努めてまいります。



## 三年生近況

年明けから卒業式の練習が本格的に始まり、皆でタイミンクを揃えて、「美しい所作」ができるよう練習を重ねています。



一月二十三日(金)に実施された専門学科成果発表会では、三年間の集大成として準備に取り組み、三年生として堂々と発表する姿に大きな成長を感じました。

一月三十日(金)には、最後の校外学習へ行きました。なんとグラウンド花月では、漫才や新喜劇を見て、プロの芸人さんの迫力を間近で体感しました。そのあとは、焼きのサンプル作りを楽しみながら、生徒同士の交流を深めました。



入学してから様々なことを乗り越え、将来に向けて一生懸命に取り組んできました。いよいよ別の道を進むこととなります。未来へ向かう大事な一歩として素晴らしい卒業式になることを期待しています。

## 二年生近況

学校祭では、三グループに分かれ、それぞれのカラーのダンスを発表しました。当日はグループによって猫耳、白手袋、色布などをまとい『はすかしいです!』なんて声も聞こえてきました。最後はフォーマンズしました。



最後は学年全員で一致団結したダンスも披露しました。たくさん拍手をもらい、大変うれしそうなお様子でした。

年が明けた一月十七日(土)にスマイル&ミュージックでの舞台発表がありました。前日の舞台練習、当日のリハーサルと現地での練習を重ねることに上達していく様子を見せてくれました。本番では、緊張しながらも大きな舞台上で堂々と演奏を披露することができました。

二月五日(木)には「枚方高校」との交流でドッチビーを楽しみました。同学年の仲間と交流を深めることができました。

## 一年生近況

学校祭ではドラゴンボールをモチーフに進路への努力を考える内容の発表を行いました。短い練習時間でしたがダンスやセリフなど練習の成果がしっかりと発表につながりました。

年末の十二月十九日(金)には次年度の研修旅行に向けて新大阪周辺の散策や交通ルールのマナーについて学習しました。

二月二日(月)から二月六日(金)まで一年生最後の職場実習がありました。冬季休業期間中にしっかりと実習の準備をしてきた生徒もあり、この一年間で進路への意識が大きく高まった生徒が少しずつ増えてきたように感じます。

一年を通じて授業やいろいろな行事を経験していく中で、挨拶や、報・連・相、質問する力や、わからないときに自ら声をかけることなど、様々な力を積み上げてきました。二年生になるとさらに多くのことを学ぶ時間があります。卒業後の進路を見据えてしっかりと準備を行い、取り組んでほしいと思います。

## Smile & Music プロジェクト

四回目を迎えた本イベントも、今年度で最後となりました。本番までの練習では、思うように演奏ができず悔しい思いをした生徒もいましたが、互いに励まし合いながら課題を乗り越え、当日を迎えました。

本番では、緊張感のある中、演奏だけでなく司会にも挑戦し、司会原稿を落ち着いて読み上げることができました。ホールを埋める多くの観客を前にしながらも堂々と演奏を披露し、生徒たちの表情からは大きな達成感が感じられました。また、その表情は普段の学校生活では見ることのできないほど輝いており、一人ひとりがこの舞台で大きく成長していることを実感しました。

学校生活の中で、これほどの緊張感を味わえる機会は多くありません。この経験は、生徒たちにとって貴重な体験であり、社会に出たときにも必ず役に立つ大切な学びとなるはずです。今回の演奏会で学び得たことを、今後の学校生活にもぜひ活かしてほしいと願っています。

## 第九回専門学科 成果発表会

一月二十三日(金)に本校体育館にて三年生(九期生)による専門学科成果発表会が開催されました。

一年生の後期から専門学科に分かれて、卒業後の就労をめざして体力面、働く姿勢や態度、正しい受け答えなど社会に出るために必要な知識や技能を学んできました。また、授業を通して、最後までやり抜く力を三年間で身につけてきました。



三年間の成果を発表するため、各学科の授業の中で協力して、発表用のセリフやスライドを自分たちで作成し練習をしました。

当日は、大勢の前で緊張しながらも各自が専門学科で身につけたことや、後輩へのメッセージ、お世話になった方々へ三年間の感謝の気持ちを伝えることができました。

## 天の川カフェ

三年生は三年間の営業がもう少して終わりをむかえます。三年間の集大成としてのカフェ営業を頑張っています。



二年生も営業にすっかりと慣れ、外部営業も緊張しながらも精一杯頑張っています。一年生もデビューに向けて実践練習を始めました。

店内では、窯業製品や木工製品もご購入いただけます。ご購入いただけることで生徒たちは、さらに良い製品を製作したいという励みや今後の意欲にもつながります。

ホームページに営業日時を掲載していますので、今後是非ご利用ください。

【窯業製品・木工製品】  
店内販売の様子



## 卒業生進路状況

今年度の卒業生進路状況を報告します。卒業生二十九名(本校生のみ)のうち、企業就労十六名、障がい者福祉事業所七名、訓練校一名、未定五名でした。

卒業がゴールではなく、新たなスタートとして一日でも長く続けてほしいと願っております。障がい者就業・生活支援センターなど各関係機関とも連携しながら職場定着を進めていきたいと考えております。ご家庭でも、新たなステージとなりますが、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

9期生(令和7年度卒業)の進路状況(本校生のみ)

種別	仕事内容	人数	
就職	製造業	5名	16名
	運輸業、郵便業	3名	
	卸売業・小売業	3名	
	不動産業、物品賃貸業	1名	
	学術研究、専門・技術サービス業	2名	
	宿泊業・飲食サービス業	1名	
	サービス業(他に分類されないもの)	1名	
障がい者福祉事業所	就労継続支援(B型)	5名	7名
	就労移行支援	1名	
	自立訓練	1名	
訓練校	訓練校	1名	1名
その他	未定	5名	5名
9期生卒業生			計29名